

## 特別活動(小学校)

### 特別活動改訂の趣旨はどうなっているのか。

平成20年1月の中央教育審議会の答申において、教育課程の基準の改善のねらいが示されるとともに、各教科等別の主な改善事項を示している。このたびの小学校特別活動の改訂は、これらを踏まえて行われたものである。

答申の中で、特別活動の改善の基本方針については、次のように示されている。

#### 1 改善の基本方針

- 特別活動については、その課題を踏まえ、特別活動と道徳、総合的な学習の時間のそれぞれの役割を明確にし、望ましい集団活動や体験的な活動を通して、豊かな学校生活を築くとともに、公共の精神を養い、社会性の育成を図るという特別活動の特質を踏まえ、特によりよい人間関係を築く力、社会に参画する態度や自治的能力の育成を重視する。また、道徳的実践の指導の充実を図る観点から目標や内容を見直す。

- 特別活動と道徳、総合的な学習の時間のそれぞれの役割の明確化
- よりよい人間関係を築く力、社会に参画する態度、自治能力の育成を重視
- 道徳的実践力の指導の充実を図る観点からの目標や内容の見直し

- 特別活動の各内容のねらいと意義を明確にするため、各内容に係る活動を通して育てたい態度や能力を、特別活動の全体目標を受けて各内容の目標として示す。

- 育てたい態度や能力を、特別活動の全体目標を受けて各内容の目標として明示

- 子どもの自主的、自発的な活動を一層重視するとともに、子どもの実態に適切に対応するため、発達や学年の段階や課題に即した内容を示すなどして、重点的な指導ができるようにする。その際、道徳や総合的な学習の時間などとの有機的な関連を図ったり、指導方法や教材を工夫したりすることが必要である。

- 発達や学年の段階や課題に即した内容を示すなどした指導の重点化
- 道徳や総合的な学習の時間などとの有機的な関連
- 指導方法や教材の工夫

- 自分に自信がもてず、人間関係に不安を感じていたり、好ましい人間関係を築けず社会性の育成が不十分であったりする状況が見られたりすることから、それらにかかわる力を実践を通して高めるための体験活動や生活を改善する話し合い活動、多様な異年齢の子どもたちからなる集団による活動を一層重視する。

特に体験活動については、体験を通して感じたり、気付いたりしたことを振り返り、言葉でまとめたり、発表し合ったりする活動を重視する。

- 体験活動や生活を改善する話し合い活動、多様な異年齢集団による活動の一層の重視
- 体験活動の振り返り、ことばでのまとめ、発表し合うなどの活動の重視

## 2 改善の具体的事項

- 学級活動については、①学級や学校の生活づくり、②日常の生活や学習への適応及び健康安全の内容で構成することとする。また、学級集団育成上の課題や発達の段階に応じた課題に即して計画的に指導をするため、低・中・高学年ごとに、重点化を図って内容を示す。

- 学級活動は①学級や学校の生活づくり、②日常の生活や学習への適応及び健康安全の内容の二つに構成
- 内容を、低・中・高学年ごとに重点化を図って明示

- (1) 学級や学校の生活づくりについては、自らよりよい生活を築くために合意形成をする話し合い活動や自分たちでルールをつくって守る活動などを一層重視する。また、自らよりよい学級生活の実現に取り組む意欲をはぐくむとともに、集団の一員としての自覚や責任感を高め、勤労を重視する観点から係活動とともに、日常の清掃などの当番活動も計画的に指導できるようにする。

- 自らよりよい生活を築くために合意形成をする話し合い活動や自分たちでルールをつくって守る活動の一層の重視
- 係活動及び日常の清掃などの当番活動も計画的に指導

- (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全については、いわゆる小1プロブレムなどの集団の適応にかかわる問題を重視し、よりよい人間関係を築くための社会的スキルを身に付けるための活動を効果的に取り入れる。特に小学校入学時には、幼児教育との接続、高学年では自己の生き方を取り上げるなど中学校における教育との接続に配慮して、指導の重点化を図る。

- 集団の適応にかかわる問題の重視・・・人間関係を築く社会的スキルを身に付ける活動を効果的に導入
- 幼児教育との接続、中学校における教育との接続に配慮

- 児童会活動については、よりよい学校生活を主体的に築くための話し合い活動や集団への寄与など、異年齢の子どもたちからなる集団による自治的能力の育成を重視する観点から、具体的な内容を示す。

- 異年齢集団による自治的能力の育成を重視・・・具体的内容の明示

- クラブ活動については、個性を伸ばし、異年齢の子どもたちからなる集団による共通の興味・関心を追求する活動を通して、楽しい学校生活やよりよい人間関係を築く力の育成の充実を図る観点から、具体的な内容を示す。

- 楽しい学校生活やよりよい人間関係を築く力の育成の充実・・・具体的内容の明示

- 学校行事については、集団への所属感や連帯意識を深めつつ、学校の仲間や地域の人々とのかかわり、協同の意義、本物の自然や文化の価値や大切さを実感する機会をもつことが重要である。これらのことを踏まえ、自然の中での集団宿泊体験や異年齢交流なども含む多様な人々との交流体験、文化的な体験などを重視する観点から、学校行事の内容について改善を図る。

- 自然の中での集団宿泊学習や異年齢交流なども含む多様な人々との交流体験の重視
- 文化的な体験を重視  
→ 学校行事の内容の改善